

ル・マン 24 時間耐久レースに生きるボッシュの技術 24 台のマシンがボッシュの製品を搭載

2015 年 6 月

PI 8942 BEG Fi

- ▶ ル・マンに出場する半数近くのマシンがボッシュの技術を採用
- ▶ ボッシュの燃料噴射テクノロジーを採用したマシンが昨年までに 15 年連続でル・マン制覇
- ▶ 今年のル・マンにおけるボッシュ製品搭載車両: アウディ R18 eトロン クワトロ、ポルシェ 919 ハイブリッド、フェラーリ 458 Italia、ポルシェ 911 RSR、ポルシェ 911 GT3 RSR 他

2015 年 6 月 13~14 日に開催される第 83 回ル・マン 24 時間レースに出場する全 56 台の内、24 台のマシンにボッシュの技術が活きており、勝利と栄光のゴールを目指します。

サルト・サーキットで争われる伝説のレースの最高峰カテゴリーであるプロトタイプ 1 (LMP1) クラスでは、ボッシュの燃料噴射テクノロジーを採用したマシンが過去 15 年にわたり連覇を成し遂げています。2007 年から 2014 年までに、ディーゼル/ディーゼルハイブリッド車が 8 連覇となる総合優勝を飾っており、それ以前の 2000 年から 2006 年までは、ボッシュのディーゼル及びガソリン直噴システムを搭載したマシンが勝利を挙げています。ル・マン 24 時間レースにボッシュが提供する高度なレーシングテクノロジーには、燃料噴射テクノロジーをはじめ、レース専用に関係された製品のみならず、量産車用の技術を取り入れ、レース向けに改良したエンジンコントロールユニット、ディスプレイユニット、セーフティシステムや各種センサーなどがあります。

アウディ R18 eトロン クワトロ (LMP1):

ボッシュはアウディ R18 eトロン クワトロの開発パートナーとして、燃料噴射テクノロジーと電動パワートレインの主要なコンポーネントを提供しています。ボッシュのディーゼルシステム事業部長を務める Uwe Gackstatter は、「このレーシングカーのために、ボッシュとアウディはディーゼルエンジンと補助動力源としての電動パワートレインの利点を組み合わせました。トルクが大きく、燃焼効率に優れ、低燃費を実現する最先端のクリーンディーゼルは、日常の交通環境においてもドライバーに恩恵をもたらします」と述べました。2014 年にドイツ国内で新規登録された乗用車の半数近くがディーゼル車

だったことから明らかなように、ディーゼル技術は将来のフリート CO₂ 排出目標を達成する上で中心的な役割を担うこととなります。ディーゼル技術をより洗練させるためにポッシュが採用しているシステムへのアプローチは、燃焼のクリーン化、排出ガス再循環の最適化、排出ガス後処理による窒素酸化物 (NOx) とその他エミッションのさらなる低減です。また、ポッシュはディーゼルエンジンと電動パワートレインを単に組み合わせるだけでなく、社内のノウハウを結集して両方のパワートレインに磨きをかけ、効率的な連携動作を実現しています。

ポッシュは、アウディ R18 e トロン クワトロに以下の製品を提供しています。

- コモンレール噴射システム: 高圧ポンプ、インジェクター、高圧レールにより構成
- モータージェネレーターユニット (MGU) : R18 e トロン クワトロ専用にポッシュと Audi Sport による共同開発。フロントアクスルに取り付けた MGU は、内蔵されたパワーエレクトロニクスを駆使して、ブレーキング時に回収したエネルギーをフライホイールに蓄え、加速時には出力約 200 kW (272 PS) の電動モーターでフロントアクセルを駆動。同電動モーターも 2015 年シーズンを合わせて新たに開発
- エンジンコントロールユニット、車両データロガーシステム、スターター、ジェネレーター
- ラック&ピニオン型パワーステアリング : Bosch Motorsport および Bosch Automotive Steering GmbH が Audi Sport と協力して開発

シボレー コルベット C7 (LM GTE-Pro) :

シボレーコルベット C7.R は、エンジンコントロールユニット、車両とピットチーム間で車両データを送受信するテレメトリーシステム、任意のプログラミングが可能な高解像度のドライバーディスプレイなど、Bosch Motorsport の各種システムやコンポーネントを採用しています。このほかに安全性を高める衝突警報システム (CAS-M) を搭載しており、Bosch Motorsport とコルベットレーシングが開発した同システムは、特に耐久レースにおいてドライバーがアクシデントを回避する際に有用です。クラスの異なる車両が混走する耐久レースでは、車両性能の違いによる速度差があり、車両性能が最も高いプロトタイプ 1 車両が、量産車をベースとした GTE 車両を追い越す際に危険性が高まります。同システムは、ポッシュの第 3 世代長距離レーダーセンサー (LRR3) をベースとし、車両後部に取り付けられています。LRR3 は車両後方 250 m までのエリアを常時監視するとともに、同時に最大 32 個の対象物を追跡し、自車からの距離と相対速度を検知します。同システムは収集したデータとビデオ映像を組み合わせ、コックピット内のディスプレイにリアルタイムに画像を表示し、ドライバーに後続の状況を伝えます。これにより自車の後方に何台の車両が走行しているのか、それらの車両がどのように自車に接近しつつあるのか、左右どちらの側から追い越そうとしているのかなど、すべての情報をドライバーの視界に映し出します。

ポルシェ 911 RSR & ポルシェ 911 GT3 RSR (LM-GTE Pro & LM-GTE Am) :

ポルシェ 911 RSR とポルシェ 911 GT3 RSR は、ポッシュのエンジンコントロールユニット、データロガーシステム、スターター、車両各部の圧力や温度などを検知する各種センサーを搭載し、ル・マンに参戦します。

フェラーリ 458 Italia GT2(LM-GTE Pro & LM-GTE Am) :

フェラーリ 458 Italia は、ボッシュのエンジンコントロールユニット、パワーステージユニット、高圧インジェクターと高圧ポンプの他、レース用に最適なチューニングを施したボッシュのガソリン直噴システムを搭載し、ル・マンに臨みます。さらに最大で 12 ページの表示切替と任意のプログラミングを可能とし、重要な車両データをドライバーに伝えるディスプレイユニット「DDU 8」も採用されています。

報道用画像: 1-BEG-21254、1-BEG-21255

報道関係対応窓口:

Annett Fischer

電話: +49 7062 911-7837

Bosch Engineering GmbHはロバート・ボッシュGmbHの100%子会社で、アプシュタット(ドイツ)に本社を置いています。自動車業界のシステム開発パートナーとして、1999年以來、パワートレイン、セーフティシステム、コンフォートシステム、電気・電子システムなどの幅広い分野で、独自コンセプトの考案から量産化まで幅広い開発サービスを提供しています。Bosch Engineering GmbHはエレクトロニクスとソフトウェアに特化しつつ、ボッシュ・グループの実績豊かな量産技術を活用し、乗用車、商用車、オフハイウェイ車両、レクリエーション用車両、鉄道車両、船舶、産業向けなど、多岐にわたる用途向けにカスタム仕様のソリューション開発に取り組んでいます。また、Bosch Engineering GmbHはボッシュ・グループのモータースポーツ関連のあらゆる活動を調整する役割も担っています。

さらに詳しい情報についてはwww.bosch-engineering.comをご覧ください。

ボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディング・カンパニーです。暫定決算における2014年の従業員数は約360,000人(2015年4月1日現在)、売上高は490億ユーロ*を計上しています。事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュGmbHとその子会社約440社、世界約60カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売、サービス代理店のネットワークを加えると、世界の約150カ国で事業展開しています。この開発、製造、販売のグローバル・ネットワークが、ボッシュのさらなる成長の基盤です。2014年にボッシュは全世界で約4,600件の国際特許の基礎特許(第一国出願)を出願しています。私たちボッシュ・グループはコネクテッドドライブに向けたイノベーションの提供を戦略的目標に定め、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じ、人々の生活の質を向上します。つまりボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。

さらに詳しい情報は以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト(英文)

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス(英文)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター(ドイツ語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト(日本語)

<https://twitter.com/BoschJapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター(日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック(日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式YouTube(日本語)

*公表された2014年の売上高には、現在では完全子会社化されたかつての折半出資の合弁会社であるBSH Bosch und Siemens Hausgeräte GmbH(現在はBSH Hausgeräte GmbHに社名変更)およびZF Lenksysteme GmbH(現在はRobert Bosch Automotive Steering GmbHに社名変更)は含まれていません。